

患者に寄り添いながら迅速かつ効率的な薬剤師業務を可能に

ユニケソフトウェアリサーチ『P-CUBE n』『フォロナビ』『SOS』

患者のための薬局とシナジーを改定薬機法により、薬剤師の在り方は大きく変化が生じている。対物業務から対人業務へのシフトにより、従来の調剤業務に加え患者への細やかな服薬指導やフォローアップなど、かかりつけ薬局、薬剤師としての役割が重要視されており、日々業務に追われる薬剤師の負担は近年増加している。調剤薬局、薬剤師の課題を、ICTを活用したサービスで支えるユニケソフトウェアリサーチは、電子薬歴・レセコン一体型システム『P-CUBE n』の次期システムとなる『P-CUBE n』を2021年1月に販売することを発表した。そのプラットフォームとなる『P-CUBE n』は、『NARRATIVE』患者さま一人ひとりの物語に基づく医療』をコンセプトとして掲げるシステムとして、薬剤師の対人業務へのシフトに対して、更なる利便性を追求した機能を兼ね備えている。

頻度の高いカテゴリを一元化して一括表示

頭書きと薬歴の連携で業務の負担軽減

多くの薬局、薬剤師より、処方監査からの連携機能を新たに追加を受け持っている『P-CUBE n』シリーズまでのプロセスにおいて、前回からの新製品『P-CUBE n』で、画面展開や操作数を徹底的に減らすことで、薬歴を全面的にリニューアル。歴史を迅速かつ正確に把握し、生活習慣に合わせて薬歴に求められる記入項目が明確に記述できるようになり、指導や選択の操作性が向上し、服薬指導の負担が軽減される。さらにTOP情報(頭書き)の一括確認や、入質を高めながら薬歴の未記入防止にも役立てられ、画面に一元化して統一する『薬歴コメント欄』へのシステムといえる。

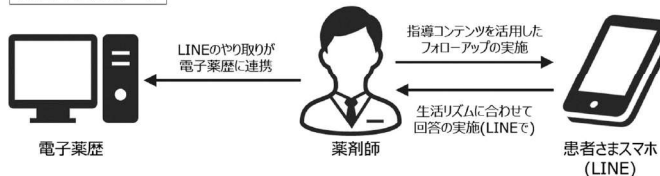
電子薬歴レセコン一体型システム



電子薬歴と『LINE』を連携させた服薬フォローでより充実した対人業務が可能に

服薬指導後の患者へのフォローアップを行う上での利便性によって、その内容を薬歴に転記することで、より充実した薬歴記入を効率的に行える。『P-CUBE n』は、電子薬歴と無料通話・メールアプリ『LINE』を連携させたサービス。薬剤師は服用期間中の患者に対して服用後の副作用の有無など効率的に確認を行い、適切なフォローアップに繋げることが期待できる。また、処方箋や症状に応じた指導要領の搭載。LINEの特性を活かして限られた時間の中で高い服薬フォローのやりとりを実現させ、薬剤師の負担軽減に期待がもてる。

フォロナビ運用イメージ



システムをクラウド化しグループ各店舗の薬剤在庫を最適化

『SOS』は、チェーングループ店の在庫状況を店舗本部向けの経営管理(分譲・引取)し合うことで最適化をはかる。また『P-CUBE n』の本部と店舗をつなぐ、経営管理機能に加え、店舗システムとの連動も可能。在庫情報と連携し、在庫状況を把握できるように、薬歴の過剰在庫や破棄といった課題に対して、システムで実現する。

電子薬歴レセコン一体型システム



2021年1月 販売開始

患者さまに向き合う、
薬剤師の皆さまに安心を。

進化し続ける薬局を支援

次世代の電子薬歴で効率的な薬歴作成

多様化する薬剤師業務をサポート

SNSを活用した継続的な服薬フォロー

第53回日本薬剤師会学術大会
先行出展

2020年10月10日(土)～11日(日)

ユニケ出展ブース JS-5へ
お立ち寄りください

新製品デモ体験 & アンケートにご協力いただくと、
薬局業務を支援するノベルティをプレゼントします。
※なくなり次第終了

株式会社ユニケソフトウェアリサーチ

E-mail: info@product@unike.co.jp TEL: 03-6747-0030
URL: http://www.unike.co.jp/usr/



ユニケソフトウェアリサーチは
ISO9001に準拠しています。
NPO法人、日本薬剤師会学術大会
事務局業務を支援するノベルティを
プレゼントします。
(消費税率 2021/10/10)

Smart Pharmacy
どんなときにも、つながっている。

